



川上小学校だより

岡山県真庭市立川上小学校 校長 林 咲子 令和4年9月5日発行 No.11

2学期にがんばること。やっぱり、「一生懸命は カッコいい！」

2学期が始まって1週間が過ぎました。どのクラスでも落ち着いた環境で授業ができています。9月5日（月）3校時目の教室の様子です。



4年生音楽は、特別非常勤講師の岡田和子先生による箏の学習が始まりました。



6年生は算数です。既習事項を使って色々な形の面積を求めています。



3年生は理科で昆虫の観察をしています。「真ん中に虫かごを置いたら、よく見えるな。」



5年生は「外国語（英語）」の時間です。音声「I can't cook」児童「えーぼくは料理できるのにこの人できんのんじゃ。」→よく聞き取れています。



2年は算数で、一人ひとりがきちんと説明できるようになるまでグループで聞いてあげています。



1年生は漢字の学習が始まり、はりきっています。先生に◎をもらって嬉しそうです。

ペアやグループになったり、タブレットを使ったりしながら学び合いをしている授業。ゲストティーチャーの授業。しっかり聞いたり書いたりする授業が展開されていました。



2学期始業式や児童朝礼の時に、話している人を見たり、うなずいたりしながら一生懸命聞く姿勢に、成長を感じました。



全国学力・学習状況調査結果

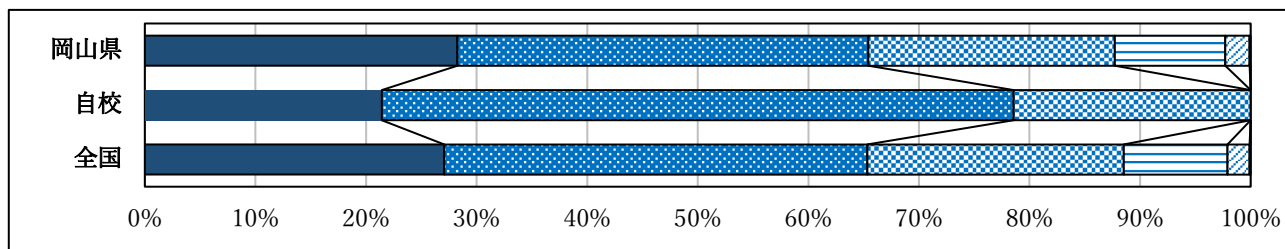
4月に6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。川上小学校は、国語・理科については全国・県の平均点を3ポイント上回る結果でした。算数は全国・県より3ポイント下回る結果でした。

これまで、読み解く力の元となる国語力を伸ばすことに重点を置いて指導し続けてきました。算数は、昨年度の県学力調査時点で、10ポイント近く下回っていましたが、今年度は全国・県レベルに、より近づく結果となり、成果が現れています。特に漢字や語彙の習得に力を入れたことで、文章を読むことへの苦手意識を軽減できていると感じます。説明が必要な問題で、せっかく書いても自信が無くて消してしまい、「無回答」になったり、時間が足りずに後半の問題まで解ききることができなかつたりする傾向があることが明確になりました。

また、学習状況調査では、下の結果のように「相手意識をもって工夫して発表すること」が課題となっています。これらの結果を今後の授業づくりの参考にしていきたいと思います。

授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ■ 1：発表していた | ■ 2：どちらかといえば、発表していた |
| ■ 3：どちらかといえば、発表していなかった | ■ 4：発表していなかった |
| ■ 5：考えを発表する機会はなかった | □ その他・無回答 |



9月9日(金)に予定されている

校外学習「登山」について

天候や登山道の状況が心配されます。

前日の9月8日(木)が雨天の場合は、登山道

の状態が危険なため、9日が晴れても「中止」とします。また、それまでの雨量等も考慮し、8日の正午には登山を決行するか中止するかを決定し、ウサギメールでお知らせします。なお、今年度予備日は設定していません。ご理解のほどよろしくお願いします。

9日(金)は、いずれにしても給食がありませんので、お弁当を忘れずに持って来てください。



~~コミュニティ・スクール川上のテーマ~~

「つなごう！つなごろう！ふるさと蒜山に誇りを持ち 未来の創り手となる心豊かな子どもの育成」